

シェアリングエコノミー活用推進事業 採択団体一覧

地域人材の活用		
団体名	地域課題	事業概要
青森県 弘前市	・高齢者等の自宅玄関口における寄せ雪の除雪作業のマンパワー不足 ・雪の処理場所の不足	・学生等雪かきの手伝いができる地域住民を活用。 ・空きスペースの所有者を活用。
岩手県 盛岡市	ひとり親世帯の所得の向上	ウェブデザインやデータ入力等のテレワーク可能な業務をアウトソーシングする民間企業とマッチング。
岩手県 釜石市	ラグビーワールドカップ等で来訪する観光客向けの宿泊施設・駐車場・交通手段・観光案内ガイドの不足	空き家・空きスペース、車・自転車、地域の観光に関する知識を有する地域住民を活用。
神奈川県 真鶴町	・空き家の増加 ・就労意欲のある若年層の女性の雇用の場の減少	空き家をワークシェアオフィスとして活用し、当該オフィスで働く地域住民に対して民間企業が業務を発注。
福井県 鯖江市	・市を訪れる地場産業の視察者・観光客が当該産業等を体感できる視察・観光メニューの掘り起こし ・住民の移動手段の不足	・眼鏡、繊維、漆器等地場産業の工房の空きスペース等で、当該産業の従事者が「コト体験」の機会を提供。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
長野県 北相木村	移住定住希望者・関係人口の掘り起こし	ダムの旧現場事務所を地域住民が運営するシェアハウス・シェアオフィスとし、観光客・民間企業が活用。
岐阜県 飛騨市	アユ釣り客等を中心とした観光客のための宿泊施設、観光ガイドの不足（滞在型観光の振興）	自宅の空きスペースや地域の観光に関する知識を有する地域住民を活用。
大阪府 池田市	高齢化するベッドタウンにおける公共交通の衰退（路線バス減便等による市街地等への移動手段の不足）	車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
奈良県 吉野町	・少子高齢化に伴う地域コミュニティの弱体化（住民相互の支え合いの低下） ・観光地に向かう二次交通の強化	・子どもの教育等のスキルを持つ地域住民と子どもの学習支援ニーズを持つ子育て世代をマッチングするなどして住民相互の支え合いを実現。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
長崎県 島原市	・家事・育児等の負担による女性の離職、自己実現機会の喪失 ・地域における新たな雇用の掘り起こし	・子育てが落ち着いた世代の地域住民等を活用した子育て支援 ・空いた時間にスキルを使って働きたい地域住民に民間企業の発注する仕事をマッチング

子育て等女性活躍支援

団体名	地域課題	事業概要
佐賀県	既存の行政サービスで対応できない子育て世代のニーズへの対応	地域住民の活用によるベビーシッターや家事支援等のサービスの提供。
岩手県 盛岡市 (再掲)	ひとり親世帯の所得の向上	ウェブデザインやデータ入力等のテレワーク可能な業務をアウトソーシングする民間企業とマッチング。
神奈川県 真鶴町 (再掲)	・空き家の増加 ・就労意欲のある若年層の女性の雇用の場の減少	空き家をワークシェアオフィスとして活用し、当該オフィスで働く地域住民に対して民間企業が業務を発注。
奈良県 吉野町 (再掲)	・少子高齢化に伴う地域コミュニティの弱体化(住民相互の支え合いの低下) ・観光地に向かう二次交通の強化	・子どもの教育等のスキルを持つ地域住民と子どもの学習支援ニーズを持つ子育て世代をマッチングするなどして住民相互の支え合いを実現。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
長崎県 島原市 (再掲)	・家事・育児等の負担による女性の離職、自己実現機会の喪失 ・地域における新たな雇用の掘り起こし	・子育てが落ち着いた世代の地域住民等を活用した子育て支援 ・空いた時間にスキルを使って働きたい地域住民に民間企業の発注する仕事をマッチング

地域の足の確保

団体名	地域課題	事業概要
宮城県 気仙沼市	観光地を周遊するための二次交通の不足	民有車を休日は観光客用、平日は市の公用として利用するカーシェアを実施。市の経費削減にも貢献。
三重県 紀北町	過疎化に伴う公共交通の衰退（高齢者や飲酒した住民の移動手段の不足）	・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。 ・地元交通機関（路線バスとの調整）、大学（企画支援）、商工会（地域ポイント決済ICカード提供）等が連携して実施。
岩手県 釜石市 （再掲）	ラグビーワールドカップ等で来訪する観光客向けの宿泊施設・駐車場・交通手段・観光案内ガイドの不足	空き家・空きスペース、車・自転車、地域の観光に関する知識を有する地域住民を活用。
福井県 鯖江市 （再掲）	・市を訪れる地場産業の視察者・観光客が当該産業等を体感できる視察・観光メニューの掘り起こし ・住民の移動手段の不足	・眼鏡、繊維、漆器等地場産業の工場の空きスペース等で、当該産業の従事者が「コト体験」の機会を提供。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
大阪府 池田市 （再掲）	高齢化するベッドタウンにおける公共交通の衰退（路線バス減便等による市街地等への移動手段の不足）	車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
奈良県 吉野町 （再掲）	・少子高齢化に伴う地域コミュニティの弱体化（住民相互の支え合いの低下） ・観光地に向かう二次交通の強化	・子どもの教育等のスキルを持つ地域住民と子どもの学習支援ニーズを持つ子育て世代をマッチングするなどして住民相互の支え合いを実現。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。

低未利用スペースの活用

団体名	地域課題	事業概要
宮城県 大崎市	温泉街における利用客数の落ち込みによる旅館の経営状況の悪化	温泉旅館(湯治場)の空き部屋をコワーキングスペースとして整備し、都市部のIT企業・地元企業等が利用。
愛知県 犬山市	「駐車場待ち」の観光客の車による市内の深刻な渋滞	病院・商店等の空きスペースを駐車場として観光客等に開放。
青森県 弘前市 (再掲)	・高齢者等の自宅玄関口における寄せ雪の除雪作業のマンパワー不足 ・雪の処理場所の不足	・学生等雪かきの手伝いができる地域住民を活用。 ・空きスペースの所有者を活用。
岩手県 釜石市 (再掲)	ラグビーワールドカップ等で来訪する観光客向けの宿泊施設・駐車場・交通手段・観光案内ガイドの不足	空き家・空きスペース、車・自転車、地域の観光に関する知識を有する地域住民を活用。
神奈川県 真鶴町 (再掲)	・空き家の増加 ・就労意欲のある若年層の女性の雇用の場の減少	空き家をワークシェアオフィスとして活用し、当該オフィスで働く地域住民に対して民間企業が業務を発注。
福井県 鯖江市 (再掲)	・市を訪れる地場産業の視察者・観光客が当該産業等を体感できる視察・観光メニューの掘り起こし ・住民の移動手段の不足	・眼鏡、繊維、漆器等地場産業の工場の空きスペース等で、当該産業の従事者が「コト体験」の機会を提供。 ・車・運転スキルを持つ地域住民を活用。
長野県 北相木村 (再掲)	移住定住希望者・関係人口の掘り起こし	ダムの旧現場事務所を地域住民が運営するシェアハウス・シェアオフィスとし、観光客・民間企業が活用。
岐阜県 飛騨市 (再掲)	アユ釣り客等を中心とした観光客のための宿泊施設、観光ガイドの不足(滞在型観光の振興)	自宅の空きスペースや地域の観光に関する知識を有する地域住民を活用。